

戸田市消防署東部分署

建て替えに関する説明会

一 次 第 一

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 議 題
 - (1) 資料説明
 - (2) 質疑応答
- 4 閉 会

戸田市消防本部 総務課



戸田市消防署東部分署建て替え基本計画 【要約版】

1 基本計画策定の目的

東部分署は昭和48年に建築され、建築から約50年経過し老朽化が進むとともに消防需要に対応するため、車両・設備等を増やし狭隘化が著しい状況となっています。また、昨今の異常気象等による災害対応、行政機能の重要性や、人口減少社会における公共施設の最適配置等の観点から庁舎としての消防活動拠点機能を強化します。本基本計画では新庁舎に求められる性能や水準、機能、規模・空間構成の方針及び事業計画について、今後の設計や工事を進める上での基本的な考え方を定めるものです。これらの考え方を踏まえた上で、今後の基本・実施設計においてより詳細な検討を進めていくこととなります。

■現状と課題

庁舎の老朽化・狭隘化	消防力の強化
<p>老朽化が進み各所で劣化が見受けられます。また、近年の消防需要に対応するため狭隘化も著しい状況です。</p>  	<p>敷地は集合住宅に挟まれ訓練中の声や車両の騒音等は周辺に配慮する必要があります。また、屋内トレーニング室は十分な広さを確保出来ていません。</p>  
安心の119番受信体制の整備	緊急体制の維持
<p>現在、本署には非常用電源設備が設置されていますが、近年の激甚化する水害に対応するため電源設備の強化や指令センターは導入から11年が経過する令和7年度末を目途に更新が必要です。</p>  	<p>新型コロナウイルス感染症の流行により、救急体制の維持はこれまで以上に重要となります。仮眠室の個室化等施設内の各種感染症対策の強化が課題となります。</p> <p>【施設内感染症対策イメージ】</p>   

■整備の経緯

戸田消防としては、以前から抱えている課題である「庁舎の老朽化・狭隘化」・「消防力の強化」に加え、新たに抱える課題である「安心の119番受信体制の整備」・「緊急体制の維持」を含めた課題について総合的に解決を図るためには、個々に投資をして改修等を行うことは、コスト面や将来的な施設管理面からも最適ではなく、最良の方法として東部分署を建て替え、同時に指令センター機能を移設することが最良であるとの結論に至りました。

なお、新たな計画地の取得は困難であることから、本計画では既存敷地の中で現在の東部分署の業務を継続しながら建て替えの検討を行うこととしました。

■整備の基本方針

1.消防活動拠点としての庁舎

- ・災害等有事の際に備え、建築物の耐震改修の促進に関する法律や国の官庁施設の総合耐震計画基準に基づきながら、大地震動に対して新庁舎が持つべき耐震安全性の確保を図ります。今後の基本設計を踏まえ最適な構造選定を検討していきます。
- ・災害時に庁舎機能及び通信指令センター機能を維持し、災害対応機能を十分に発揮できるよう、非常時でも電力、水等のライフラインの適切な確保が行え、自立できる計画とします。
- ・庁舎のバックアップ電源、熱源は、「庁舎の機能維持」「災害対策活動に必要な負荷」等負荷のグループ分け、優先度を整理し、各々の負荷設定を行います。消防活動拠点として確実に機能する負荷設定と過剰なバックアップ設備への投資の抑制を協議により進めます。

2.業務効率の良い庁舎

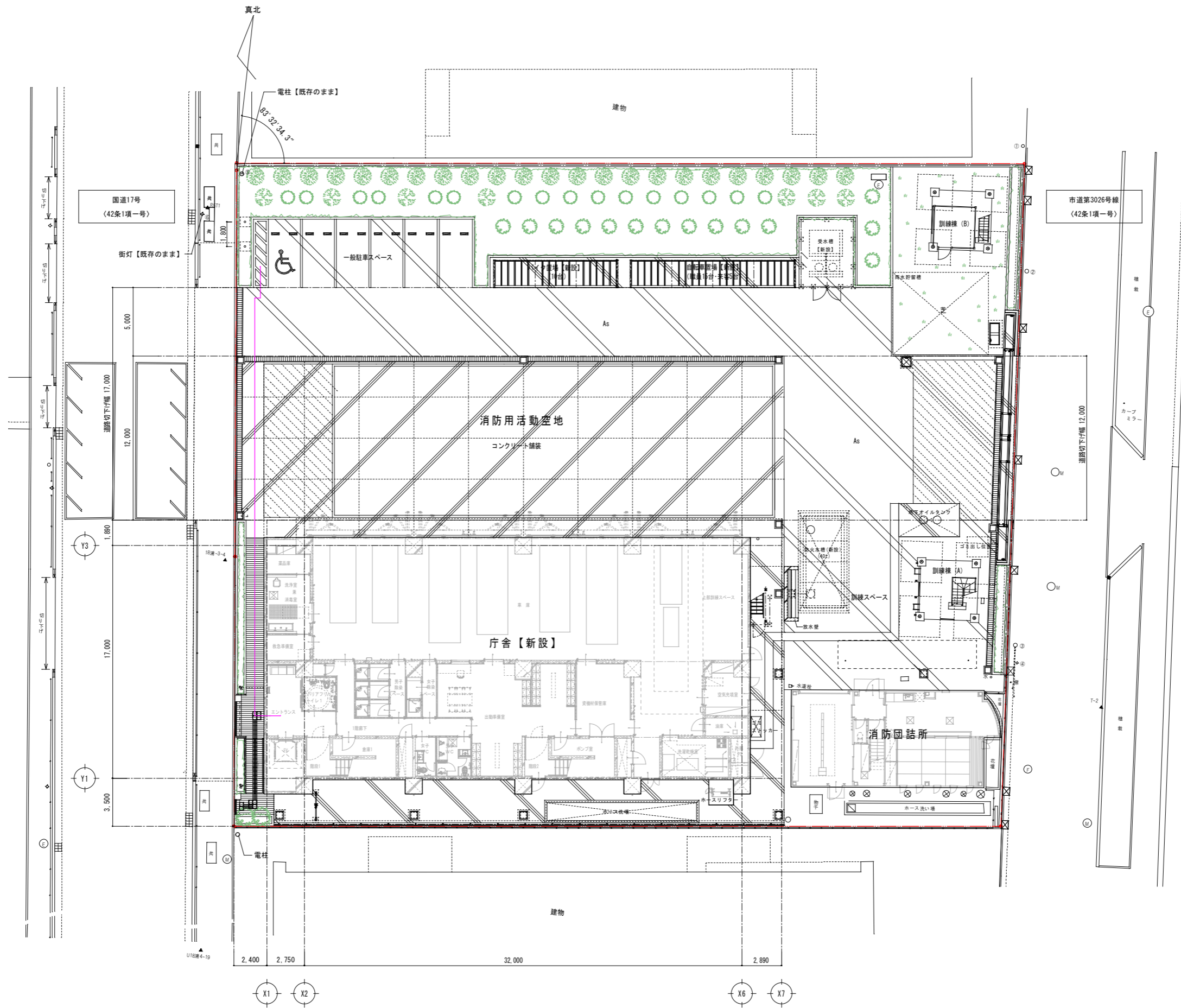
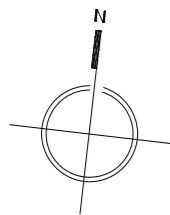
- ・各課や職員間のコミュニケーションが図りやすい効率的、効果的な執務空間とするよう関連した部署をフロアごとに配置します。
- ・執務室は適切な規模の空間とし、活用効率の良い配置にします。
- ・個人情報や行政情報の保護、防犯対策等の空間的・動線的に十分なセキュリティ対策を講じます。
- ・消防力を強化するための訓練設備を検討します。
- ・各種感染症対策を講ずるための設備を検討します。

3.市民に親しまれる庁舎

- ・外観は地域の街並みに調和し、北・南側の集合住宅に配慮した庁舎とします。
- ・来庁者にわかりやすい動線計画や、ユニバーサルデザインの採用により、親しまれる庁舎とします。
- ・市民向け講習会を実施できる設備を検討します。

4.環境にやさしく経済性に優れた庁舎

- ・断熱、日射遮蔽、自然通風利用、昼光利用といった建築的な手法を最大限に活用しつつ、建築設備を効率化することで、省エネルギー化を図ります。
- ・LED照明・太陽光発電設備・人感センサーによる点灯システム・調光システム等の採用を検討し、消費電力の削減を図ります。
- ・内装材として利用する仕上材は、木材やエコマテリアル（環境負荷の少ない素材）の使用を検討します。
- ・空調設備はランニングコストの軽減、快適な執務環境に配慮し、高効率空調機を採用した全体空調と個別空調の最適なバランスを検討していきます。
- ・換気設備は全熱交換機の全面採用や中間期には、積極的な自然換気が確保できる計画とします。
- ・給排水設備は節水型衛生機器の採用や雨水再利用等を検討し、災害時の利用にも配慮できる水使用量の削減に努めた計画を行います。



整理番号

注記

株式会社 平安設計 埼玉支店

1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号
1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典

設計年月日

工事名称

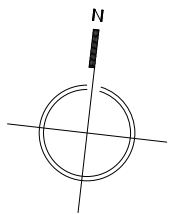
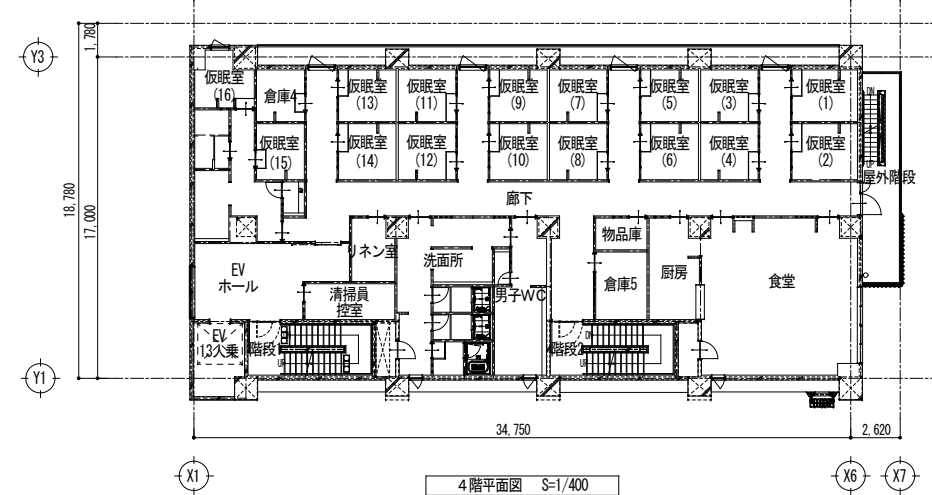
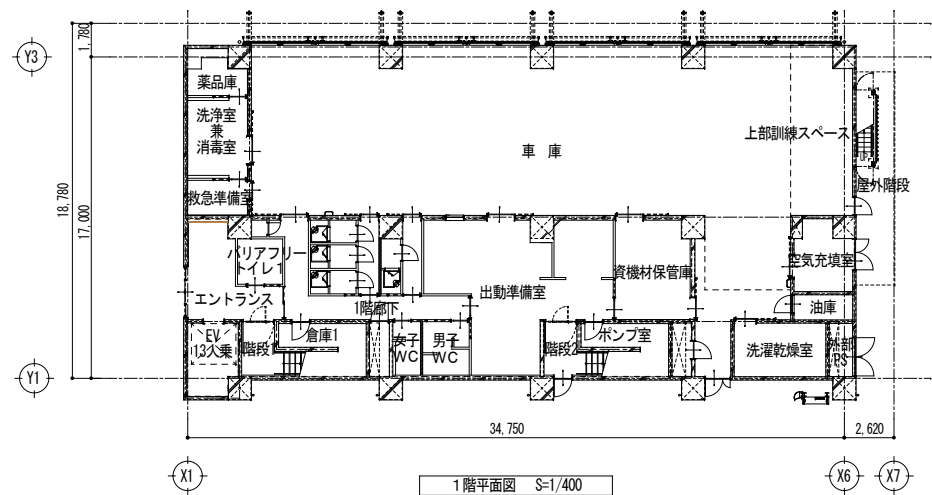
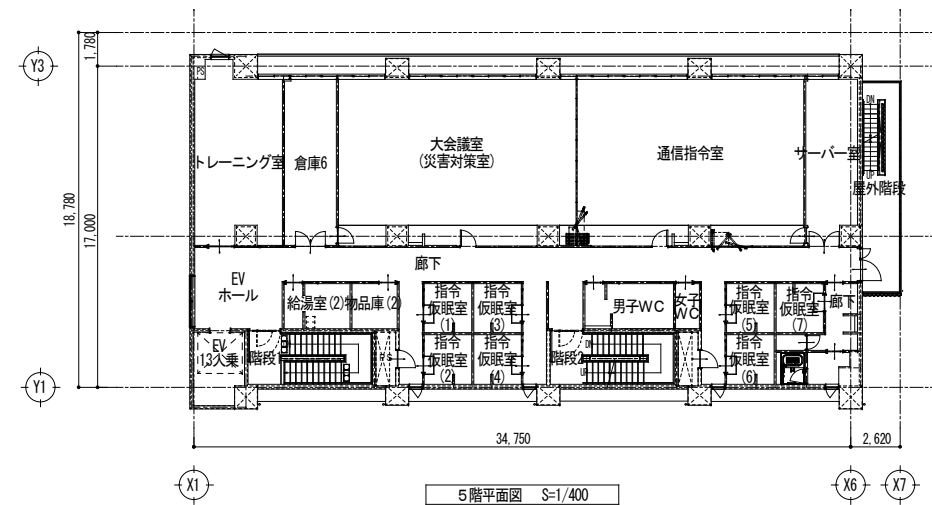
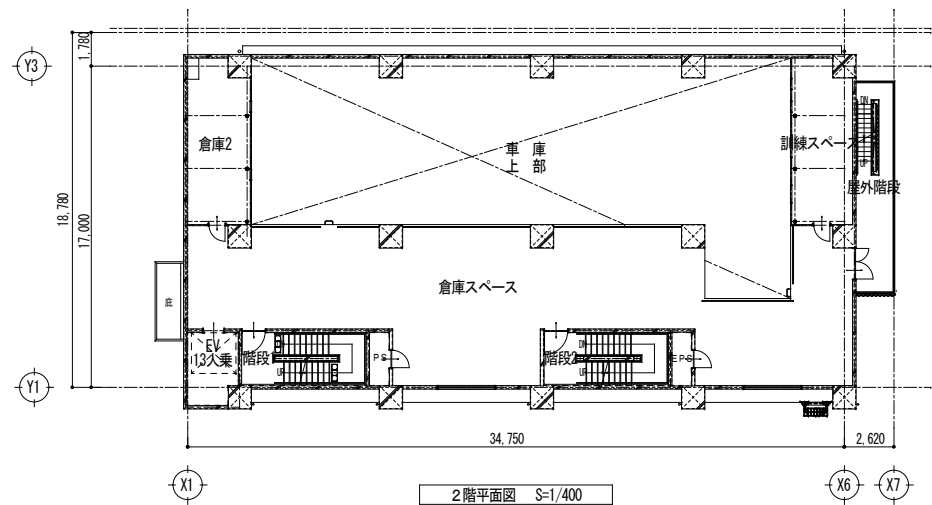
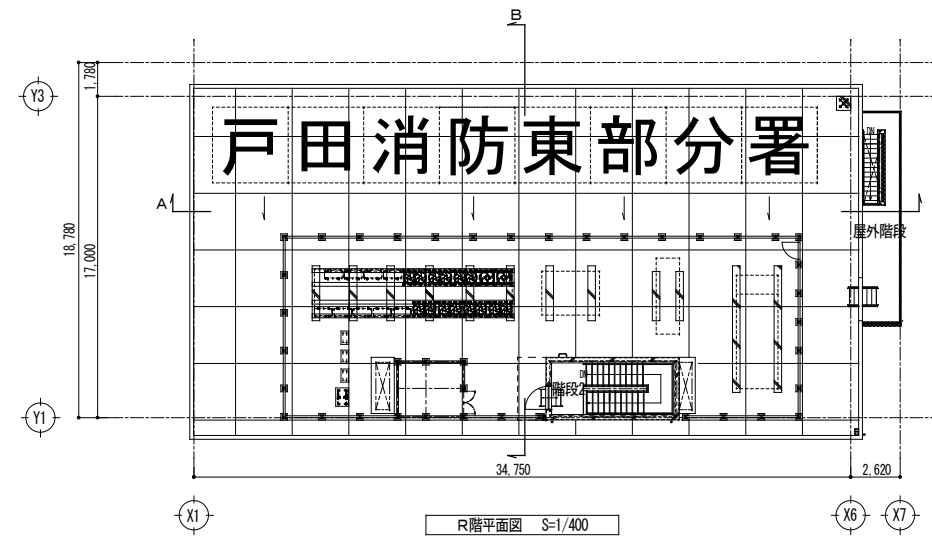
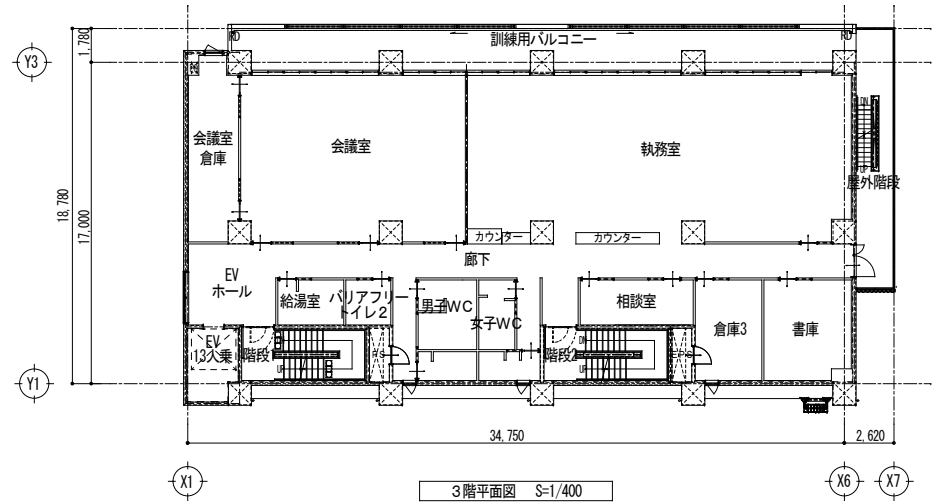
東部分署庁舎改築等工事

図面名称

外構図

縮尺

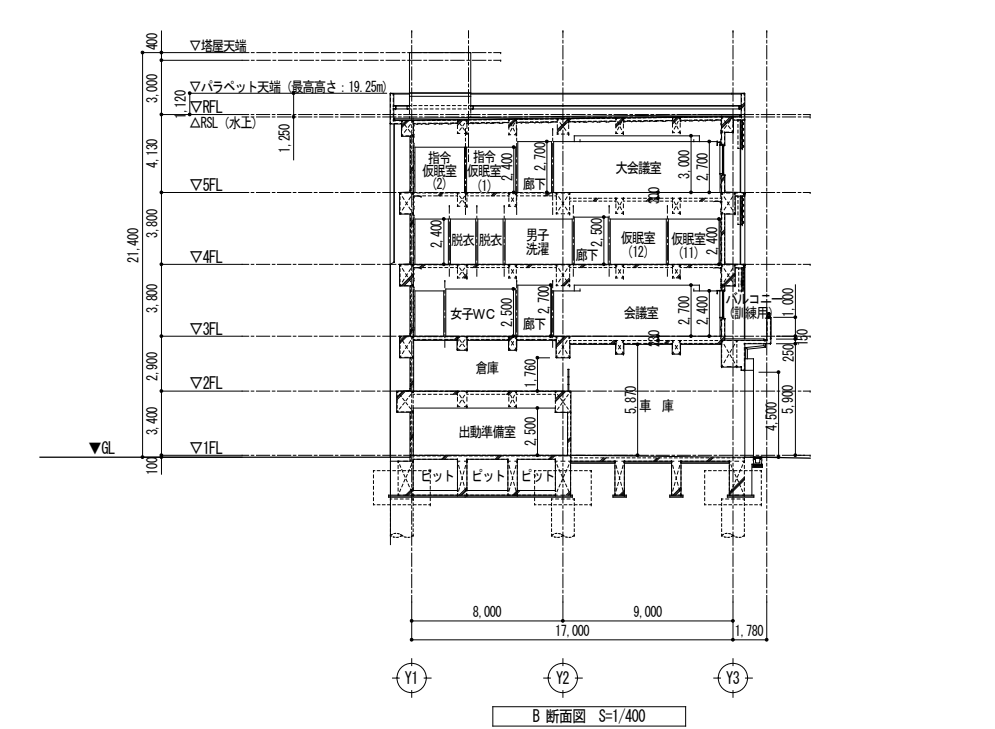
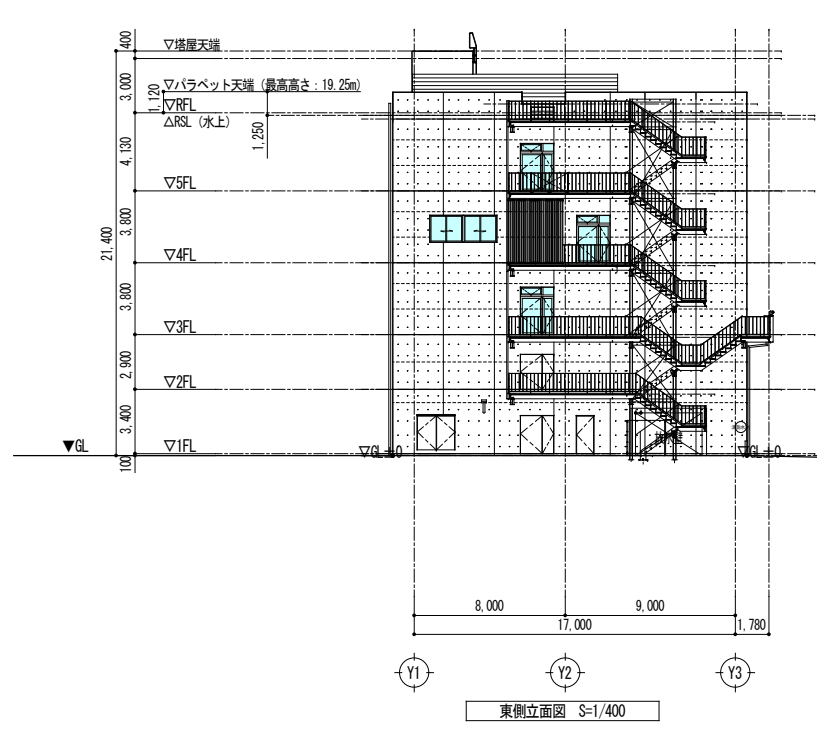
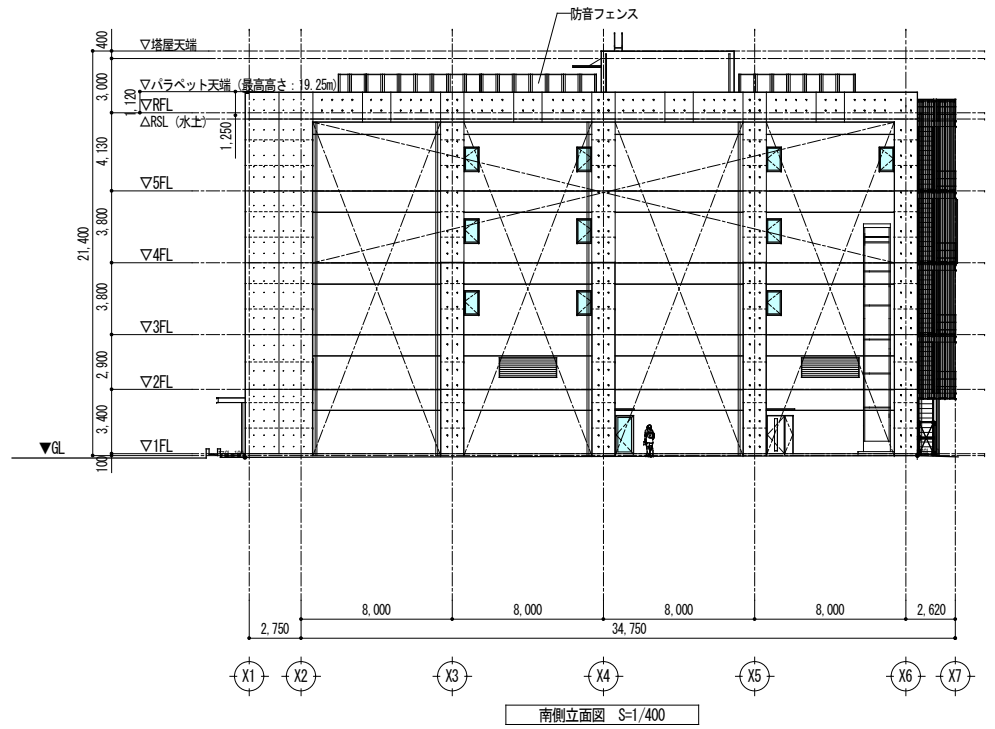
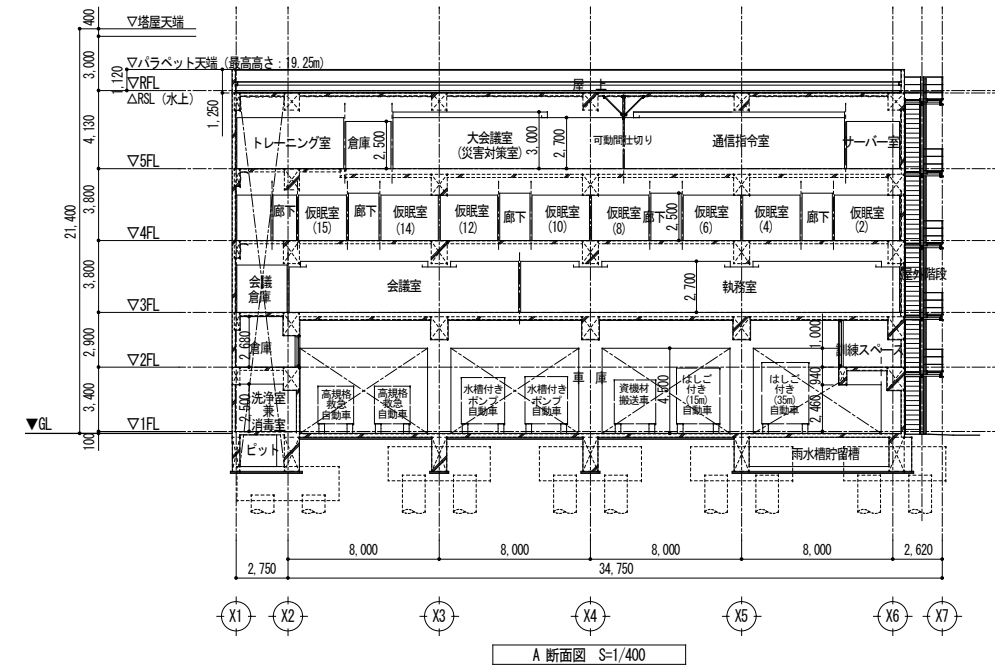
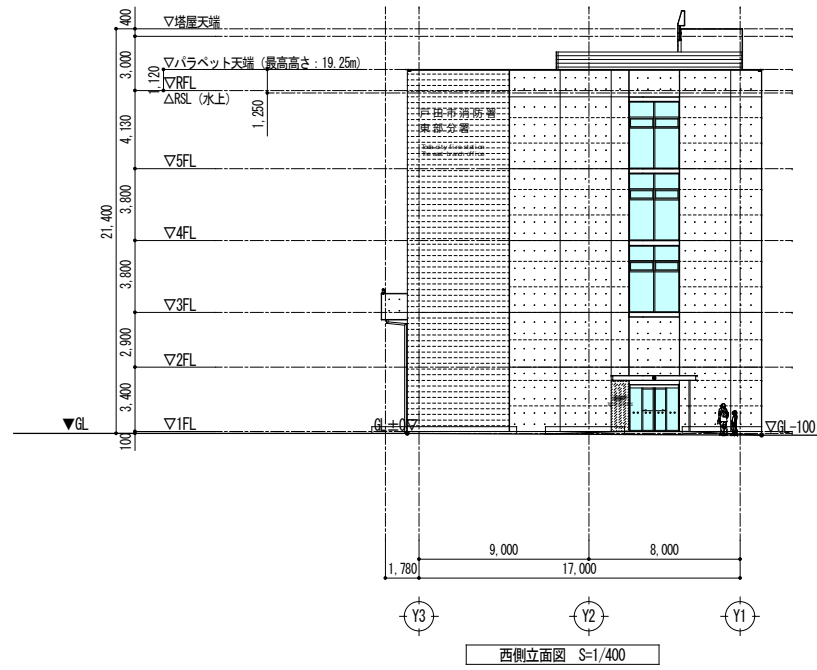
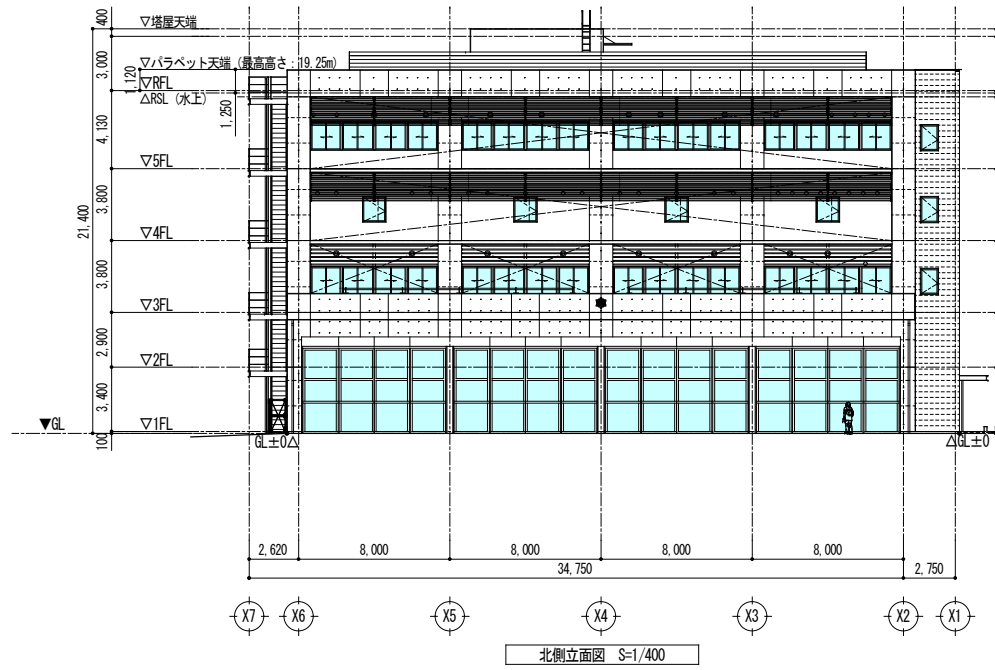
A1= 1/150
A3= 1/300



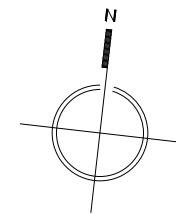
整理番号	注記
	1階床面積：623.40㎡、2階床面積：347.58㎡、3階床面積：606.32㎡、4階床面積：589.25㎡、5階床面積：589.25㎡、R階床面積：24.00㎡ 延べ床面積：2,779.80㎡

株式会社 平安設計 埼玉支店
 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号
 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典

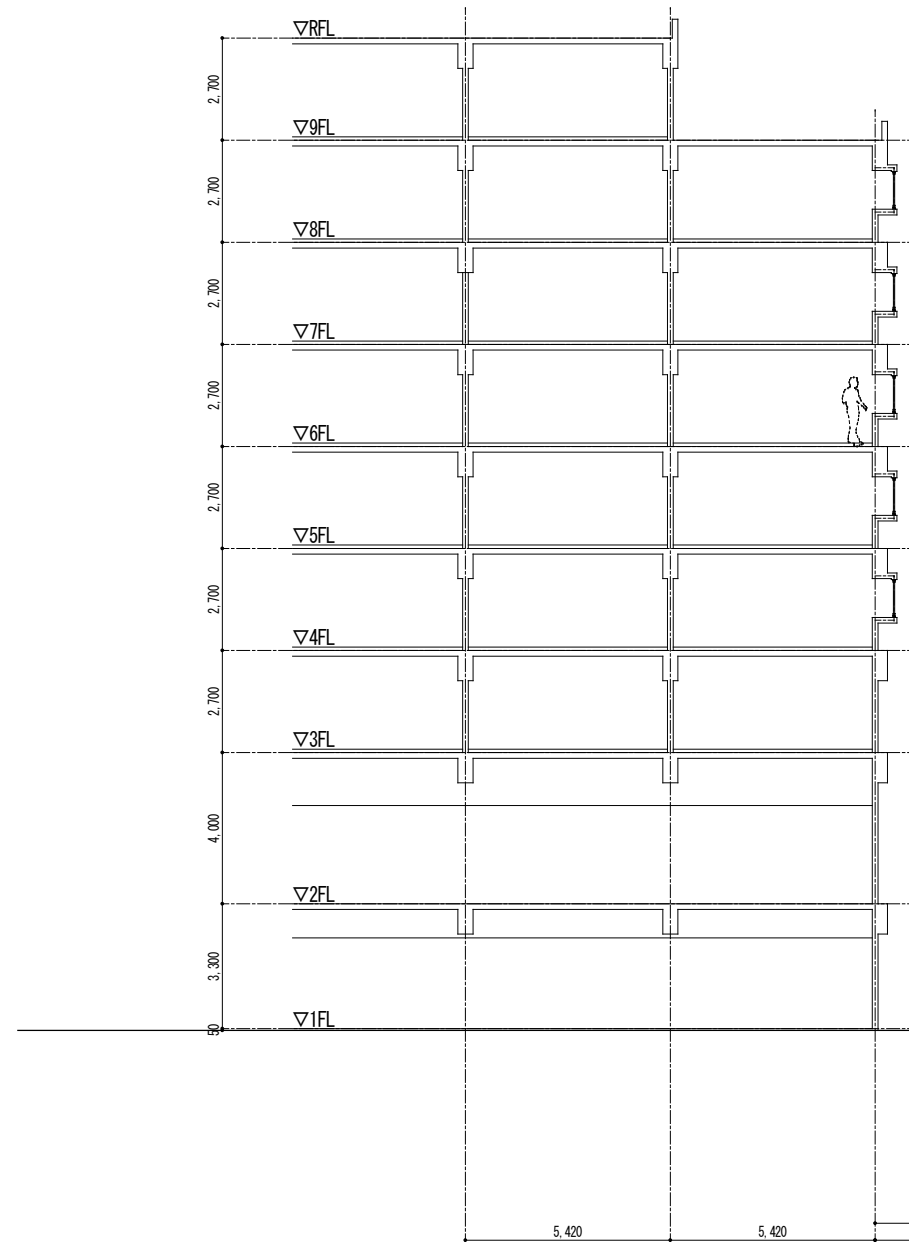
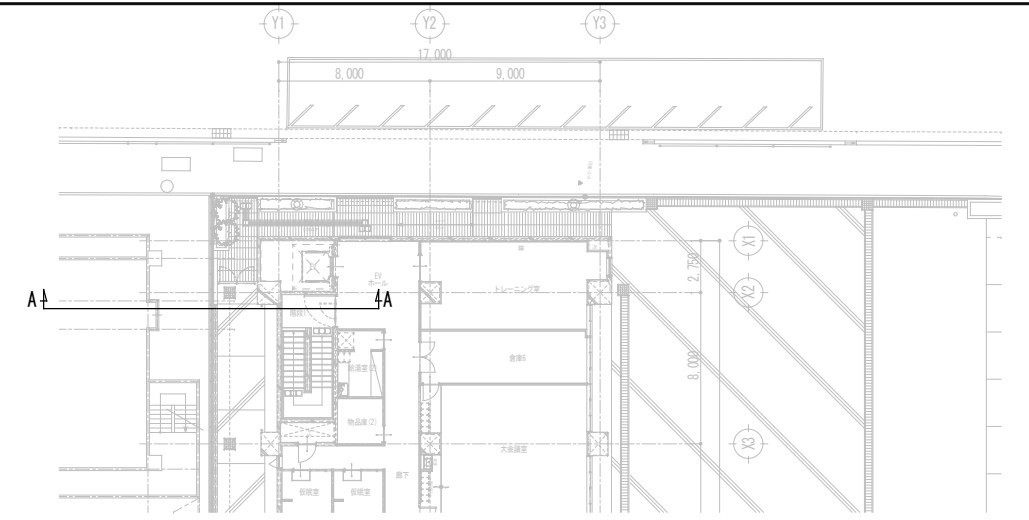
設計年月日	工事名称	東部分署庁舎改築等工事	縮尺 A1= 1/200 A3= 1/400
	図面名称		



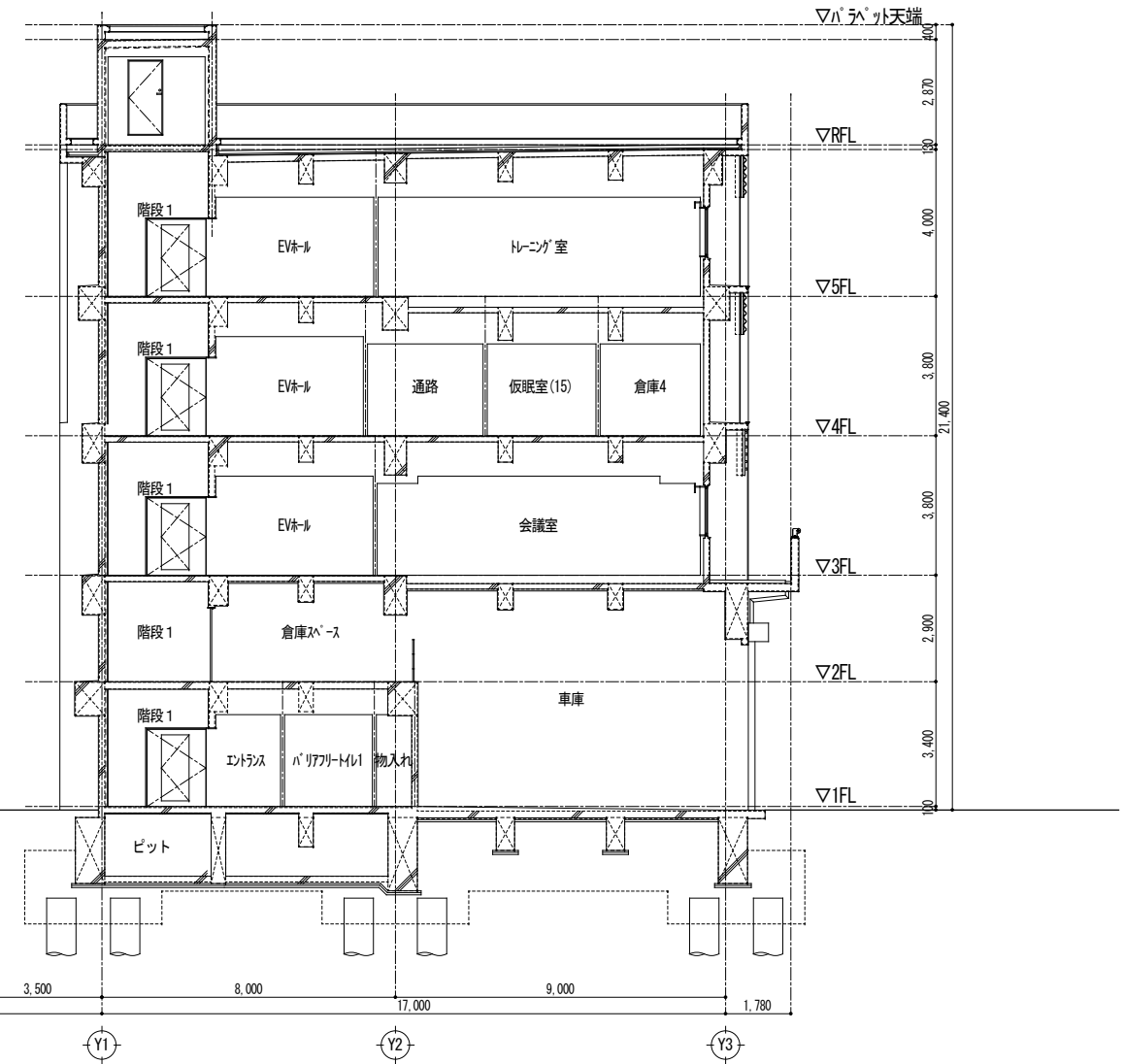
整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典	設計年月日	工事名称
				東部分署庁舎改築等工事
			図面名称	縮尺
			立面図、断面図	A1= 1/200 A3= 1/400



整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典	設計年月日	工事名称	東部分署庁舎改築等工事
				図面名称	

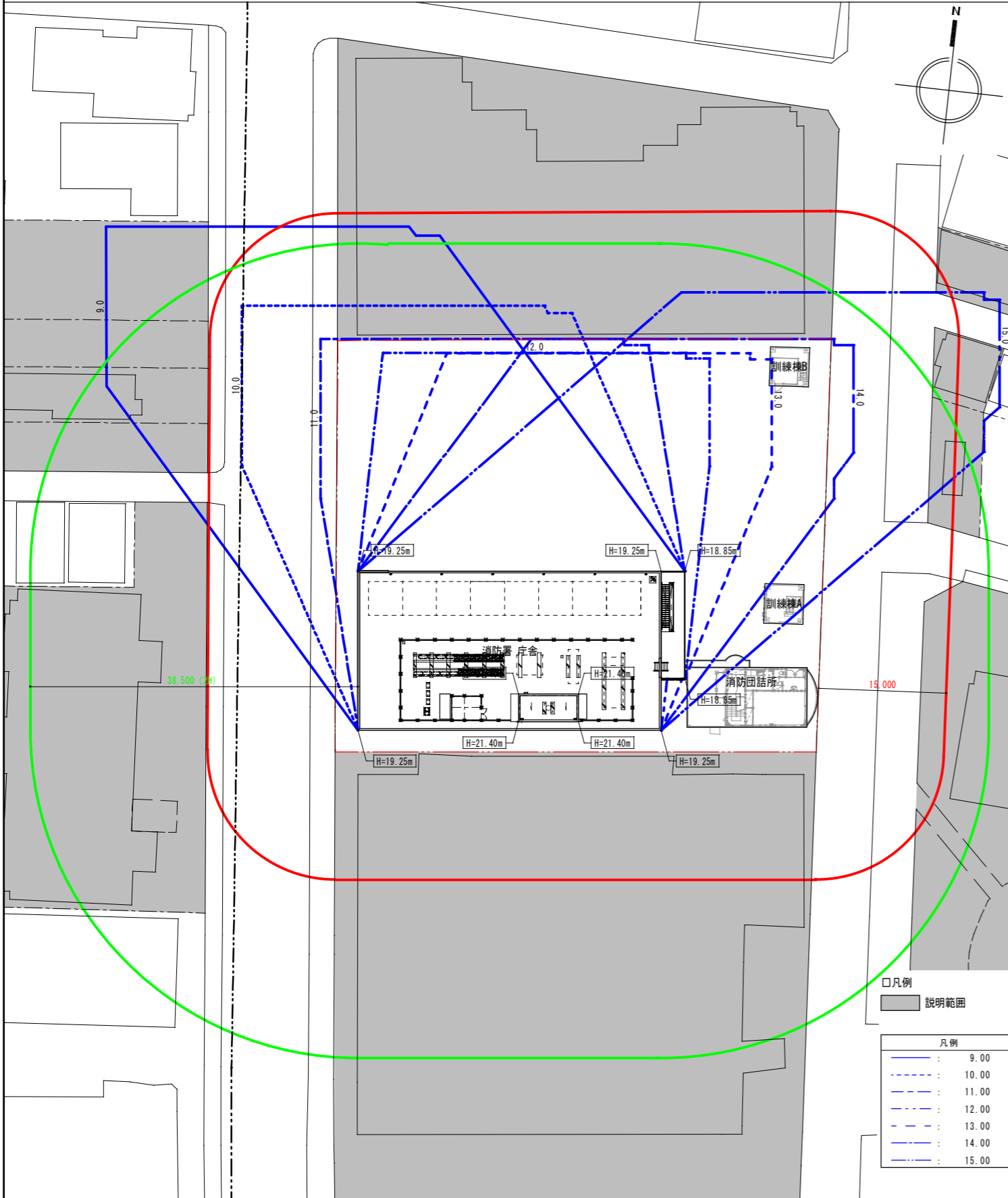


▽隣地境界線



【 A-A断面図 S=1/100 】

整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典	設計年月日	工事名称 東部分署庁舎改築等工事
			図面名称 断面図	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200



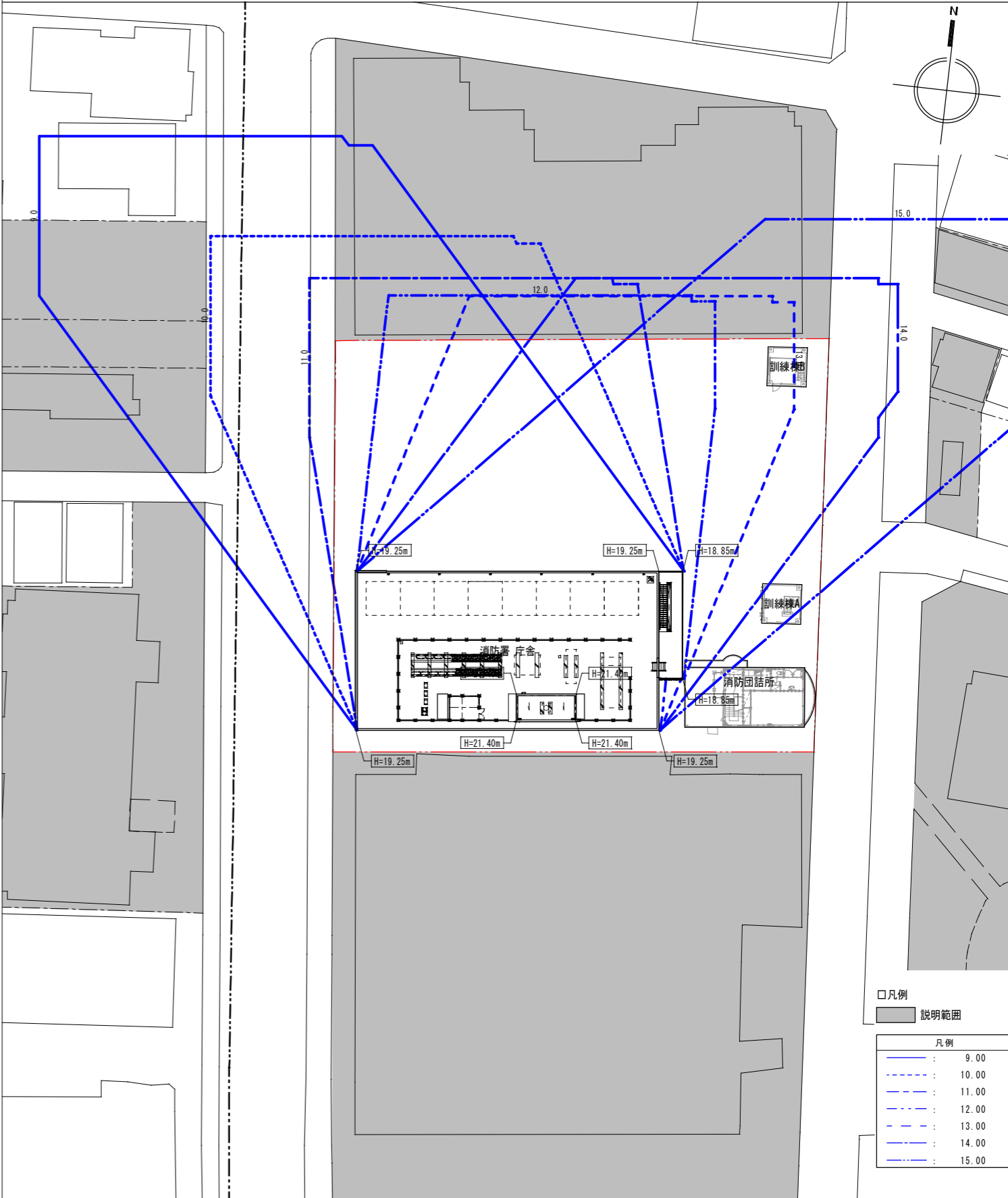
□凡例
■説明範囲

凡例	
—	9.00
- - -	10.00
- - -	11.00
- - -	12.00
- - -	13.00
- - -	14.00
- - -	15.00

・冬至日の真太陽時による午前9時から午後3時までの間に、計画建物の平均地盤面からの高さ4m (GL+4m) の水平面に生じる日影図を示す
 ・説明範囲は敷地境界から15m以内の範囲かつ日影を受け、中高層建物の外壁等から中高層建物の高さの2倍以内の範囲とする。

— 敷地境界から15mの範囲
 — 外壁等から高さの2倍の範囲

整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典	設計年月日	工事名称 東部分署改築工事
			図面名称 日影図	縮尺 A1= 1/300 A3= 1/600

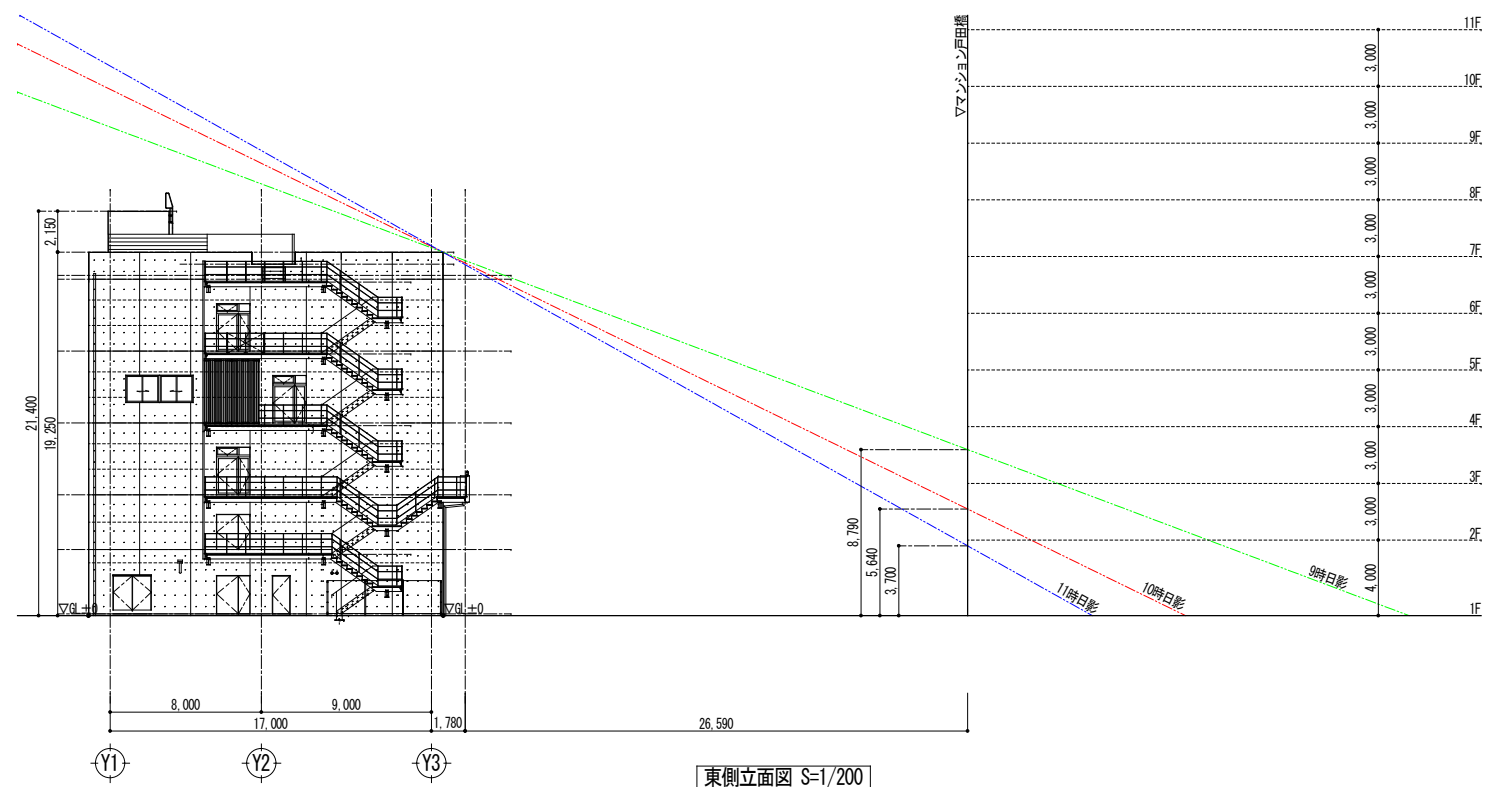
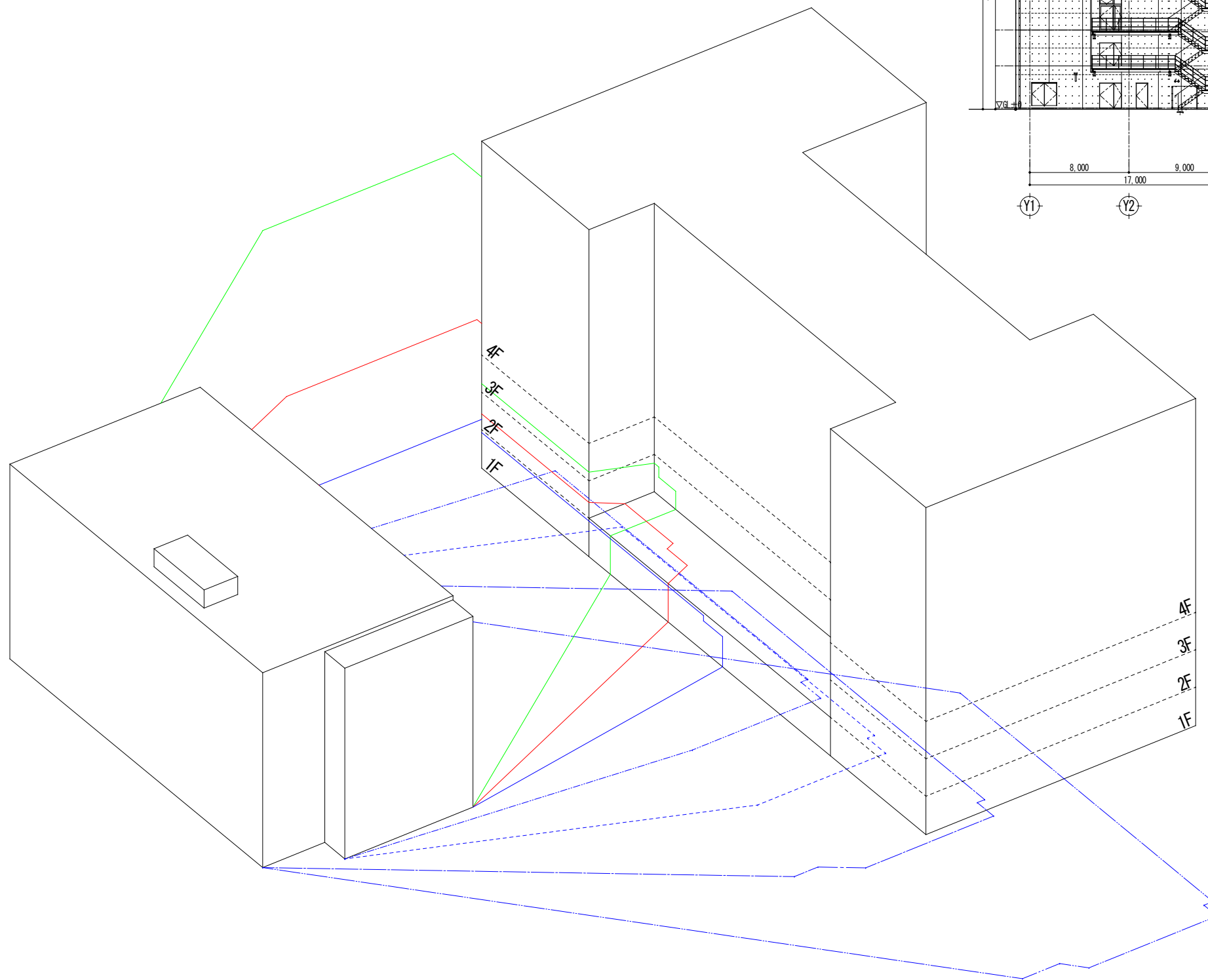


□凡例
■説明範囲

凡例	
—	9.00
- - -	10.00
- - -	11.00
- - -	12.00
- - -	13.00
- - -	14.00
- - -	15.00

・冬至日の真太陽時による午前9時から午後3時までの間に、計画建物の平均地盤面の高さ (GL±0) の水平面に生じる日影図を示す

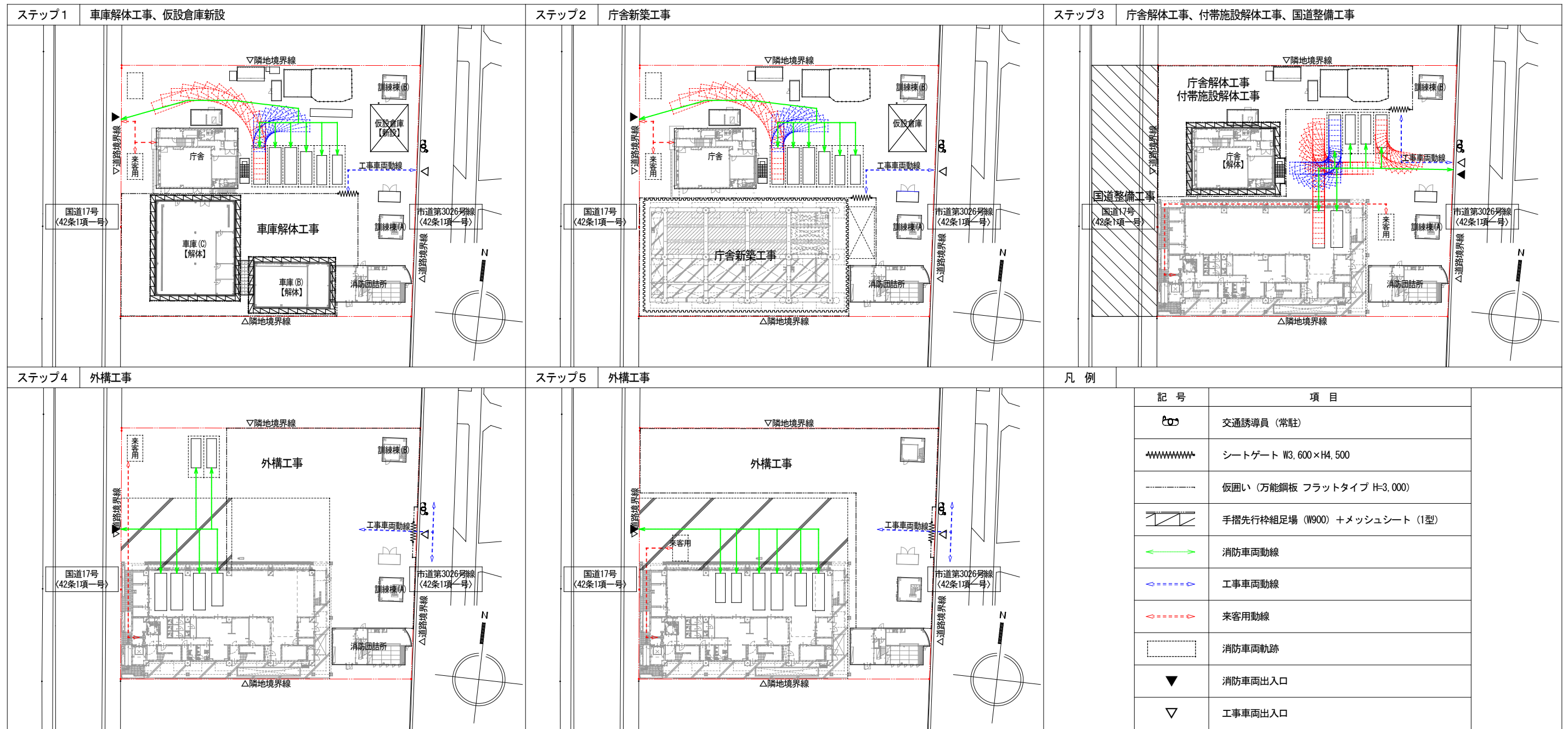
整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典	設計年月日	工事名称 東部分署改築工事
			図面名称 日影図	縮尺 A1= 1/300 A3= 1/600



東側立面図 S=1/200

※階高は想定で記載しているため、実際とは異なる場合がございます。

整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163 号 1級建築士登録 第 307139 号 石井 勝典	設計年月日	工事名称	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200
				東部分署庁舎改築等工事	
				日影図	



3. 工事工程 [令和 6年7月～令和8年10月 (予定)]

	令和6年度						令和7年度						令和8年度												
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 解体工事	ステップ1 (車庫解体工事、仮設倉庫新設)						ステップ2 (庁舎新築工事)						ステップ3 (庁舎・付帯施設解体、国道整備工事)												
2 庁舎新築工事							ステップ2 (庁舎新築工事)																		
3 外構工事													ステップ4、5 (外構工事)												

※現時点でのスケジュールです。今後状況に応じて変更が生じる可能性があります。

整理番号	注記	株式会社 平安設計 埼玉支店 1級建築士事務所登録 埼 第 6163号 1級建築士登録 第 307139号 石井 勝典	設計年月日	工事名称 東部分署庁舎改築等工事
				図面名称 仮設工事ステップ・工事工程表
				縮尺 A1= NON A3= NON

別紙 資料9 ページ補足

■ステップ1

「東部分署庁舎解体等工事」

車庫解体工事/仮設倉庫新設 【令和6年7月～11月（予定）】

仮設倉庫の新設（既存車庫内の資機材を移設）、既存庁舎外階段の整備後、既存車庫(B)(C)を解体

↓

■ステップ2

「東部分署庁舎改築等工事」

庁舎新築工事 【令和6年10月～令和8年5月（予定）】

鉄筋コンクリート造 5階建て 延べ面積約2,800m²の新築、新築庁舎の仮使用検査

↓

■ステップ3

「東部分署庁舎改築等工事」

既存庁舎解体工事/付帯施設解体工事/国道整備工事 【令和8年6月～令和8年8月（予定）】

既存旧庁舎、自家発電機設備、北側車庫、仮設倉庫等の付帯施設解体工事及び西側国道の整備

↓

■ステップ4・5

「東部分署庁舎改築等工事」

外構工事 【令和8年9月～令和8年10月（予定）】

前半（ステップ4）：車庫の東側半分の舗装を中心とした外構整備

後半（ステップ5）：来客者用駐車場、駐輪場及び植栽を中心とした外構整備

↓

■竣工 令和8年11月1日（予定）



東部分署庁舎改築等工事 外観 2024/2/15 二校



東部分署庁舎改築等工事 鳥瞰 2024/2/15 二校

■近隣の方々への配慮事項

(1) 日照対策

周囲の建物に配慮して5階建てとすることや、極力階高を抑える計画にしました。また、敷地の南側へ配置することで、日影の影響範囲を抑える計画にしました。

(2) 視線、騒音対策

隣接する南側の共同住宅への配慮として、建物南側の窓は最小限に抑えて視線が重ならないように計画しました。また、屋上に設置する設備の騒音対策として、防音フェンスを設けました。

(3) 工法及び周辺への安全対策

工事中は施工に伴う危険の防止、安全対策には万全を期します。工事車両の出入口には交通誘導員を常駐させ、歩行者・通行車両の安全確保に努めます。また、シート等により、工事中の騒音・粉塵対策を行います。なお、工事の時間や工事車両の経路等の具体的な施工計画については着工前に改めてご説明させていただきます。

(4) 工事によるテレビジョン放送の電波の受信障害の対応について

電波受信障害発生の予測を行い、受信障害が発生した場合について、協議の上、アンテナ設置等の対応をいたします。

(5) 工事による建物への影響への対応について

令和5年度に東部分署の敷地に接しているマンション戸田橋及びスカイマンションについて工事着手前の建物調査を実施しています。工事完了後に建物調査を改めて実施し、工事による影響によりひび割れ等が発生した場合について、協議の上、補修等の対応をいたします。

(6) 出場時のサイレン鳴動・赤色灯点灯開始位置について

出場時のサイレン音及び赤色灯のまぶしさを低減させるため、開始位置を路面標示でルール付するなどの対応を行い、周辺に配慮するようにいたします。